

第30回狩川クリーン作戦

富水地区青少年育成会・富水自治会連合会の共催で狩川クリーン作戦が、2月24日（日）に、地域の方々の協力により開催されました。

小学生・中学生・養護学校生を含めて、250名が指定された集合場所（蓮正寺橋・飯田岡駅前・水道橋・山道橋）で育成会役員の挨拶の後に、ごみ入れ袋を手にごみ拾いに汗をかきました。参加者の推移（H30年：270名・H29年：200名）

報徳小学校では、子どもたちは学校で多くのスクールボランティアの皆さんに支えられて生活を送ることができています。子どもたちが地域の皆さんと交流を深めてほしいとの思いから、狩川クリーン作戦のチラシを学校で250部印刷し、子どもたちに参加を促しました。自然豊かな狩川の掃除を通じて、地域・学校・家庭の連携が更に深まるように活動を続けていきます。

主催 富水地区青少年育成会



小学生も頑張った

富水地区まちづくり講演会 「伊勢宗瑞（北条早雲）と小田原城」

開催日：平成31年3月17日（日）

場所：城北タウンセンターいずみ2階ホール 参加者：77名



講師 諏訪間 順 氏
(小田原城天守閣館長)

昨年に続き小田原城天守閣館長の諏訪間順氏に講演をいただきました。

冒頭に『ブラタモリ』『池の水全部抜く大作戦』などのテレビ番組に携わった時の話、最近テレビ番組や漫画で北条氏を取り上げられるなど、小田原城や北条氏に関心が高まっていることの紹介がありました。

北条氏については、早雲の人物像が今見直されていることやあまり知られていない二代氏綱の人物像の紹介、民にやさしい善政で五代にわたり一族の争いもない稀有な戦国大名であったことなどの話をされました。

小田原城は、堀と土塁で城下を囲み敵が攻めにくい構造で作られていたこと、一夜城の通説は誤りだった話など、講演内容は多岐に渡り、わかりやすい説明で参加者は興味深く聞き入っていました。

参加者からは、「小田原城や北条氏について詳しく分かり易く話され、とても興味深かった。」今後の講演内容については、「今回の話をより深く」や「富水地域のこと（自然、歴史、酒匂川など）」の要望が出されました。次回の講演会をお楽しみに！



主催
富水地区まちづくり委員会
「地域振興・環境美化分科会」

